

動画における文字画像の役割 ーテレビ番組の文字テロップ調査によるー

古澤 葵

近年、スマートフォンの利用の定着や、動画を共有する様々なタイプのインターネット動画サービスの普及が進んできた。その中で代表的なものに YouTube が挙げられる。YouTube では、誰もがパソコンや携帯で気軽に動画を投稿できるため、視聴経験のみならず、動画投稿経験のある方も多くなっている。しかし、その中の全員が動画編集についての知識を持っているかは定かではない。YouTube と比べ、長い間動画作成に携わっている方が作成しているものがテレビ番組である。

本研究では、YouTube と比べ、長い間動画作成に携わっている方が作成しているテレビ番組の文字テロップを調査し、その番組種別ごとのテロップの特徴を明らかにすることで、動画の種別に合わせたテロップの使い方の提案の一助となることを目的としている。

そこで、8月19日から9月7日に放送された地上波キー局の日本テレビ、フジテレビ、TBS、テレビ朝日、テレビ東京の5局とNHKの計6局で放送される番組を対象に、文字サイズ、位置、フォント、色、内容の5つの調査項目を設定し、特徴を分析した。

結果として、番組タイトルテロップではほとんどの種別の番組で様々な大きさで使われ、フォントについては、教養番組、娯楽番組、報道番組、番組紹介番組、料理番組では、番組独自のディスプレイ型の表示割合が高かった。説明テロップは報道番組と、ワイドショーに関して、他の種別より文字サイズが小さい結果となった。サイドテロップにおいては、その他の番組種別が様々な色で表示している中、教養番組は白で表示される割合が高かった。コメントフォローテロップでは、娯楽番組、通販番組、料理番組では特に白黒以外の様々な色が使われているのが特徴的であった。ナレーションなぞりテロップに関しては、娯楽番組、通販番組、番組紹介番組で赤が多く使われていることが特徴的であった。演出補助テロップは、表示位置が画面下部である割合が高い番組種別が多い中、教育番組、娯楽番組では、画面の中央に表示されることが多かった。このような番組種別ごとの全テロップの特徴をまとめた表を完成させた。

本研究では、社会福祉番組、料理番組、番組紹介番組は、そもそも放送時間が他の種別に比べて少ないため、調査対象にできた番組数が少なかったことから、これらの結果が、社会福祉番組、料理番組、番組紹介番組全体の正確な傾向であるかは分からない。また、YouTube などの動画配信サービスは、テレビ番組よりも、AbemaTV などのインターネット TV サービスのほうが特性が似ている、と考えられるので、インターネット TV サービスの番組種別ごとのテロップの特徴を調べる必要がある。

(指導教員 三波千穂美)